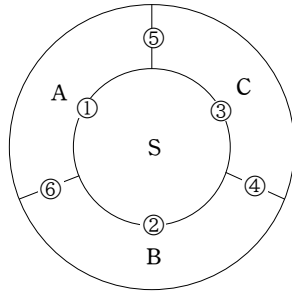


通・不通問題【類題2】

図のようにS, A, B, Cの4つの部屋があり, ①~⑥のところには扉がついていて部屋から部屋に移動することができる。



たとえば, SからBに行くには, ②を通過して直接行く方法のほかに, ①, ⑤, ④を順に通っても行けるなど, いろいろな行き方がある。

いま, 硬貨を投げることによって「通れない扉」を次のように定める。

①から⑥までの番号のついた6枚の硬貨を一斉に投げて, 裏が出た番号の扉にすべて鍵をかけて「通れない扉」とする。(表の出た番号の扉は自由に通れる)

このとき, A, B, Cの3つの部屋のうちでSから行ける部屋の数 $X$ を表す( $0 \leq X \leq 3$ である)。このとき, 次の問いに答えよ。

- (1)  $X=1$ である確率を求めよ。
- (2)  $X=3$ である確率を求めよ。

< '91 慶應義塾大 改 >

【戦略】

- (1) 例えば, Aのみに行ける場合を考えてみます。

①の扉が閉まっていると, SからAに行くためにはBまたはCを経由するしかなくなり, Aのみに行けるといことはありえないため①の扉は開いているしかありません。

②, ③が開いているとB, Cへ行けてしまうため, ②, ③は閉まっていることになります。

⑤, ⑥についても同様に閉まっていないとB, Cに行けてしまいます。

④については開いていようが閉まっていようが影響ありません。

したがって,  $\left(\frac{1}{2}\right)^5 \cdot 1 = \frac{1}{32}$ がAのみに行ける確率です。

対称性からBのみに行ける確率, Cのみに行ける確率も同様に $\frac{1}{32}$ ですから,  $X=1$ となる確率は $\frac{1}{32} \times 3 = \frac{3}{32}$ ということになります。

- (2) 直接 $X=3$ を考えるのはやりづらさを感じるので, 余事象を考えてみます。

$X=0$ となる場合は①, ②, ③が閉まっている場合を考えればおしまいです。

次に $X=2$ の場合を考え, 例えば, A, Bのみに行ける場合を考えてみます。

Cにつながる③, ④, ⑤は閉まっている必要があります。

残りの①, ②, ⑥についてですが, ⑥が開いているか閉まっているかで場合分けをします。

⑥が開いているならば, ①, ②の少なくとも一つが開いていればよく⑥が閉まっているならば, ①, ②の両方が開いていけばよいことになります。

【解答】

- (1) 例えばAの部屋のみに行ける確率を考える。

①が閉まっていると, SからAに行くためにはBまたはCの部屋を経由して行くことになり, Aの部屋のみに行けることはありえない。

したがって, ①の扉は開いている。

②, ③の扉が開いているとB, Cの部屋にも行けてしまう。

ゆえに, ②, ③の扉はともに閉まっている。

①の扉が開いている状態で, ⑤, ⑥の扉が開いているとB, Cの部屋にも行けてしまう。

ゆえに, ⑤, ⑥の扉はともに閉まっている。

このとき, ④は開いていても閉まっても影響はない。

まとめると

(①, ②, ③, ④, ⑤, ⑥)=(開, 閉, 閉, △, 閉, 閉)  
※ △はどちらでもよいことを表す。

となっていればよく, 確率は $\left(\frac{1}{2}\right)^5 \cdot 1 = \frac{1}{32}$

Bの部屋のみに行ける確率, Cの部屋のみに行ける確率も同様に $\frac{1}{32}$ であるので,  $X=1$ となる確率は

$$\frac{1}{32} \times 3 = \frac{3}{32} \dots \text{答}$$

- (2)  $X=0$ となるときは①, ②, ③が閉まっていさえすればよい。

よって,  $X=0$ となる確率は $\left(\frac{1}{2}\right)^3 = \frac{1}{8}$

$X=2$ となる確率について考える。

例えばA, Bの部屋のみに行ける確率について考える。

A, Bに行けるときはCにつながる③, ④, ⑤は閉まっている。

残る①, ②, ⑥について

- (i) ⑥が開いているとき(確率 $\frac{1}{2}$ )

①, ②の両方が閉まっているということさえなければよく, その確率は $1 - \left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{3}{4}$

- (ii) ⑥が閉まっているとき(確率 $\frac{1}{2}$ )

①, ②の両方が開いている必要があります, その確率は $\left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{1}{4}$

よって, A, Bのみに行ける確率は $\left(\frac{1}{2}\right)^3 \cdot \left\{ \frac{1}{2} \cdot \frac{3}{4} + \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{4} \right\} = \frac{1}{16}$

B, Cのみに行ける確率, C, Aのみに行ける確率も同様に $\frac{1}{16}$

$$X=2 \text{ となる確率は } \frac{1}{16} \times 3 = \frac{3}{16}$$

$X=0, 1, 2, 3$  となる事象は排反であり,  $X=3$  となる確率を  $p$  とすると

$$\frac{1}{8} + \frac{3}{32} + \frac{3}{16} + p = 1$$

これより,  $p = \frac{19}{32}$

$X=3$  となる確率は  $\frac{19}{32}$  … 答

【総括】

「モデルケースを考えて, 他も同様」という流れで頭を動かすことは本問に限らず有効な打開策になることが多いです。